

## QCサークル活動で培ったチームワークを生かし 品質重視のものづくりに邁進。



1 外国人の採用にも積極的。写真はフィリピンから来ている技能実習生の女性たち 2 入社4年目の山内駿さん。工業高校で学び、CADを使った仕事をしたいと会社を選んだ。「CADの操作はゲームのような感覚があり楽しいです」と話す 3 販売を開始した「越前柿」をPRするためののぼり旗も作成

## 電子部品や搬送機械を製造しながら 「越前柿」の栽培と販売を本格化。

携帯電話や自動車に組み込まれている多種多様な電子部品。共栄電子では、これらを製造する大手電機メーカーの業務を請け負い、電子部品の組み立てや、完成した部品の検査を行っています。また、2017年からは自社事業として商品搬送設備の設計・組立を開始。これら事業の発展のために、CADエンジニア関連の検定など、資格取得への援助が行われています。

さらに、同社製品の品質を高めているのは、社員がチームで取り組む「QCサークル活動」です。社員自らが作業方法や環境の改善を進めることが製品の品質向上につながっています。

近年開始したのが、あわら市の特産品「越前柿」の生産と販売です。「アグリ事業部」を立ち上げ、2019年にはネット販売もスタート。社長の「鶴の一声」で始まった異業種展開は、地域のPRにも一役買っています。

社員も管理職も若い人が多く、気軽に質問や相談ができる雰囲気の中で、時間外労働の削減や年次有給休暇の取得が推進され、一人当たりの年間平均取得日数が14.6日まで伸びました。また、男性の育児休暇も奨励され、2019年には2名が取得。働き方における新たな取り組みが広がっています。

## 共栄電子の「ワザ」にときめき！

### 独自の技術

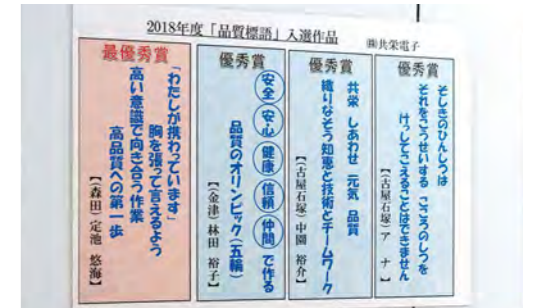
QCサークル活動に取り組み  
業務改善と品質の向上を図る。

同社では、社員がチームを組んで業務改善に取り組む「QCサークル活動」が活発です。毎年12月頃、約10人でチームを組み、持ち寄った課題の中から取り組むテーマを決定。アイデアを出し合って改善計画を立て、7月頃に最終報告を行います。そこで評価の高かったチームがQCサークル北陸支部福井地区大会に出場。2016年の福井地区大会では「福井県知事賞」と「感動賞」を受賞しています。

### 今後の展望

さらなる品質向上に努め、  
共栄電子ならではのものづくりにも挑戦。

顧客からの信頼を重ねていくために、社員一人一人に品質向上について考えてもらおうと「品質標語」を募集。入選作が社内に掲示されています。また、このような電子部品製造での努力に加え、自社で新たな機械を設計・製造するものづくりの推進が検討されています。



### Question & Answer



総務課長  
大井 元春さん

あわらのココが好き

金津創作の森

Q 仕事にはどんな人を求めていますか？

A 当社の業務の中心は電子部品の検査で、極小の部品を一つ一つ顕微鏡で見確認していく根気のいる仕事です。その点で言えば、一つのこと黙々と打ち込めるタイプの方が向いていますね。

Q 就職活動中の学生のみなさんへ

A 仕事とプライベートの両面で目標を持ちましょう。偉くなりたいとか、貯金をして車を買いたいでもいいです。それが仕事を続ける励みになります。そして、何事も失敗を恐れずチャレンジしてください。

### こんな職場です

「ほのぼ一の柿園」で  
柿栽培もやっています！



「トリムパークかなづ」近くにある柿園では、10月頃になると艶やかな柿が色づき始めます。他部署の社員も加わり手分けして収穫した後は、炭酸ガスで渋を抜き、「越前柿」として販売します。



### 株式会社 共栄電子

〒919-0602 あわら市菅野70-1-18  
TEL.0776-73-3728 FAX.0776-73-4401  
http://www.kyoei-fukui.jp/ m-ohi@kyoei-fukui.jp

設立:1975年/代表:代表取締役社長 水野 肇/資本金:1,000万円/従業員数:212人  
/平均年齢:41.2歳/勤務地:あわら市/勤務時間 8:30~17:00、その他三交替勤務時間帯有/福利厚生:社保完備、資格取得支援

下のコードから  
企業の公式サイトを  
check!

